

剣道で全国大会へ



全国大会に出場する逢坂さん(中央)

11月3日に丸善インテックアリーナ大阪(大阪市)で行われる第67回全日本剣道選手権大会に出場する逢坂和志さんが7月26日、市長を表敬訪問しました。逢坂さんは、金木町出身で五所川原第一高等学校、国際武道大学では主力選手として優秀な成績を収め、現在は青森刑務所に勤務しています。

刑務官になってからも競技を続け、今年6月にマエダアリーナで行われた全日本選手権県予選会で優勝し、全国大会の切符を手に入れました。逢坂さんは「一戦一戦戦うつもりで今から気持ちを高ぶらせています。各都道府県優勝者が出場するとあって、一筋縄ではいかないと思うが、自分の剣道を出しければ、結果はついてくると思います」と話しました。

マルちゃん杯全日本少年柔道大会出場



活躍を誓う選手の皆さん

9月22日に東京武道館(東京都足立区)で行われた2019年度マルちゃん杯全日本少年柔道大会に出場した五所川原柔道少年団の選手の皆さんが8月7日、市長を表敬訪問しました。

訪問したのは、大会団体戦メンバーで先鋒の川浪廉磨さん(栄小5年)、次鋒の今日菜里さん(松島小5年)、中堅の佐々木汰桜さん(栄小5年)、副将の對馬舜さん(南小6年)、大将の菊池俊輔さん(栄小6年)の5選手。同少年団はマルちゃん杯東北柔道大会で、出場74チーム中、第3位となり、全国大会の切符を手に入れました。

主将を務めた對馬さんは「キャプテンとして、チームをまとめ、試合では攻めの柔道を貫き、優勝目指して頑張ります」と意気込みを語りました。

青森県少年軟式野球大会 での優勝を報告



優勝を報告した選手の皆さん

8月19日、第50回青森県少年軟式野球大会で優勝した三輪BBCの選手の皆さんが市長を表敬訪問しました。

三輪BBCは、6月の青森県少年学童西五支部予選で代表の座を勝ち取り、7月27日からの本戦に出場。

小学生の部に18チームが出場した中、決勝戦に進出し、三沢地区代表の東北クラブと対戦。2本のスクイズなどで得点を重ね、3-0で勝利し初優勝しました。

キャプテンの下山大昂さん(三輪小6年)は「みんながしっかりとつなぐ野球をしたので、点数につながり、また投手陣も要所を抑えたので、勝つことができました」と大会を振り返りました。

青森県民体育大会軟式野球 5年ぶり6回目の優勝



優勝を報告した選手の皆さん

7月27日、28日に行われた第74回市町村対抗青森県民体育大会軟式野球・市の部で優勝した五所川原市チームの選手の皆さんが8月19日、市長を表敬訪問しました。

五所川原市チームは、野宮健司監督が朝野球に出場している選手から選抜。準決勝では、八戸市と抽選の末、勝ち上がると、決勝はつがる市と対戦。3-0で勝利し、5年ぶり6回目の優勝となりました。

野宮監督は「前回優勝した時のメンバーがほとんどいなかった中で、2回戦の青森市との対戦でチームがひとつになったと実感し、そこから優勝することができました。来年も優勝できるよう、チーム作りをしっかりやっていきたいと思っています」と話しました。